

小倉薬剤師会 9 月学術研修会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、参加ご希望の際は、以下URLより**9月1日(金) 厳守にて**
お申込みください。(お申込みは会員に限ります)

■視聴用URLの発行について

開催日前に、以下申込みURLよりご登録いただいたメールアドレスへ、視聴用URLをお知らせします。

※開催日前に視聴用URLが届かない場合は事務局まで(093-941-3518) お問い合わせください。

■単位申請について(PECSに変更)

①ご参加いただいた会員様の単位取得は、以下の申込みURLよりご入力いただいた「薬剤師番号」にて申請いたしますのでご入力の際は誤りのないようにご注意ください。※申請後の修正はできかねますのでご了承ください。

②単位取得については入退室が記録されたZoomからの「受講ログ」を研修センターに提出となっております。
講演開始時19時前にご入室されたログ記録、および20:30までご聴講いただいたログ記録にて認められます。※ログ記録が1.5時間に満たない場合は単位取得の対象となりません。

記

【日時】 2023年 9月12日(火) 18:45~20:30

【開催方法】 WEB配信(WEB会議ツールを用いたオンライン研修) 研修会

【情報提供】 18:45~19:00

『CKD関連製品紹介』 協和キリン株式会社

【PS】 1. ヒューマニズム(倫理): ①-1~3

2. 医薬品の適正使用(安全性、経済性) ②-118~121、③-22

座長 学術委員 柿本 昌信

【特別講演】 19:00~ 20:30

『慢性腎臓病の新規薬物治療』

演者 北九州腎臓クリニック 院長 海津 嘉毅 先生

<講演要旨>

日本の総人口は年々減少しているのに対して高齢者数は3,627万人(2022年9月)となり総人口に占める高齢者の割合は29.1%と過去最高であり、世界最高を維持しています。高齢者が増える中でCKD患者数、透析患者数はいずれも増加傾向にあり、透析患者は34万人を超えるまでになり、全医療費の4%(年間1兆6000億円)を占め日本の財政を圧迫しています。近年、国を挙げてのCKD対策が推進されて早期診断、早期介入を進めており、健診やかかりつけ医と腎臓専門医との間の円滑な連携の重要性が指摘されています。2019年以降HIF-PH阻害薬、SGLT-2阻害薬、非ステロイド型選択的MR拮抗薬、ARNIといった新しい腎保護作用のエビデンスのある新規薬剤が上市され、停滞していたCKD治療に光明がさしてきました。CKD診療ガイドライン2023が5年ぶりに改訂されましたので、今回は従来の治療薬に加えて新規治療薬について、新しいガイドラインを交えて概説をさせていただきます。

共催: 小倉薬剤師会
協和キリン株式会社

9月12日（火）学術研修会申込書

↓以下の研修会申込みURLよりお申込みください↓

申込み締切：9月1日（金）迄

<https://forms.gle/jsB6wmQBg27ZrrBM7>



■PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録はお済みですか？■

PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録が必須となりますので、単位付与を希望される場合は、必ずPECSへの登録完了後に、参加申し込みしてください。

日本薬剤師研修センターHP <https://bitly/3vb8RU9>（薬剤師用入口より）

登録完了していない場合や登録内容に誤りがあった場合は、単位が正しく発行されません。免許番号に「中」や「外」が含まれている場合は、その文字も含めてご入力ください。登録内容に誤りがあった場合の単位付与に関して、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。

※当講演会で取得したご施設名・ご芳名は、共催製薬会社による医薬品および医学・薬学に関する情報提供、ならびに参加者に関するご確認のために利用させていただくことがございます。また、当時刻情報は、共催製薬会社から小倉薬剤師会に開示させていただきます。